

剣道四段および五段審査会要項

1. 期 日 令和6年11月30日(土) 午前9時開門 午前10時開始
※受付時間は申込締切後本連盟ホームページに掲載致します。
2. 場 所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
☆東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分
3. 審査方法 全日本剣道連盟剣道称号・段級位審査規則・細則および同実施要領ならびに東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領による。
4. 審査科目 四段・五段とも下記による。
 - (1)実 技
※実技審査においては面マスクまたはシールド(マウスガード)を必ず着用して下さい。
 - (2)日本剣道形(実技審査合格者のみ)
※日本剣道形審査においては面マスク等の着用が望ましいが個人の判断に委ねます。
 - (3)学 科(実技審査合格者のみ) 次の要領による
 - ア 学科試験問題
 - 四 段
 - 1, しかけ技の種類をあげ説明しなさい。
 - 2, 次の試合規則を説明しなさい。
(イ)有効打突(ロ)禁止行為
 - 3, 残心について説明しなさい。
 - 五 段
 - 1, 剣道指導者としての在り方について記述しなさい。
 - 2, 木刀による剣道基本技稽古法の指導上の留意事項について記述しなさい。
 - 3, 平常心について説明しなさい。
 - イ 用紙および枚数
 - (ア)東京都剣道連盟が配布したA4版学科試験答案用紙を使用すること。
 - (イ) すべての設問(1, 2, 3)の解答を合わせて3枚以上5枚以内にまとめて記述すること。
 - ウ 記述様式
直筆、日本語または英語の横書きとし、受験段位・受験番号・所属団体名・フリガナ
氏名・生年月日を明記する。なお、氏名については証書申請の字と致しますので、楷書で正しく書き、前段取得時と氏名が変わっている方は旧姓も書くこと。また、コピーおよびワープロ等による解答の提出は禁止致します。

加入する。なお、審査実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。

(4)N/A

(5)日本剣道形・学科再受審の受付時間は、申込締切後、所属団体を通じてご連絡致します。

(6)日本剣道形・学科審査不合格者は、令和7年11月までの間に1回限り再受審が認められます。（日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない）なお、それ以降の再受審は無効となりますので、ご留意下さい。

(7)審査参加料払込後の返金については、11月8日（金）までに所属団体を通じて理由を付した書面（メール可）を調布市剣道連盟あてに提出すること。なお、返金額は四段 4,924 円、五段 6,495 円を後日、加盟団体へ返金する。但し、

(8)虚偽の申請等で取り消された場合は審査料・登録料の返金は致しませんのでご承知おき下さい。

(9)駐車場の使用は出来ません。参会者には車を使用されないようお願い下さい。盗難が多発しておりますので、貴重品はなるべくご持参しないようお願い致します。また、持参する時は各自で十分注意して下さい。

(10)下足袋を持参してください。